

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	自己点検シートの結果分析により今後の身体拘束廃止に向けての対策に生かさなければならない	身体拘束・虐待防止についてより理解を深め、ケア全体の向上や生活環境の改善のきっかけとなるようにする	自己点検後の結果分析を行い、職員個々の理解レベルを知る 研修・勉強会参加、ケース会議などにて共通認識できるよう取り組む	12ヶ月
2	26	利用者のニーズ・目標をより具体的にとらえて介護計画を作成しなければならない	利用者の思いが反映された介護計画書を作成し、現状やこれからの生活イメージができるようなものにする	担当者会議等を通じて、課題の整理、情報の共有を行っていく。その中で出た意見について、専門的な言葉ではなく伝わりやすい内容にし、利用者にも確認してもらう	3ヶ月
3	35	職員の緊急時における職員個々のスキルアップのための実技訓練を定期的実施しなければならない	技術及び知識の向上に努め、介護士として適切な行動をとることができる	緊急時対応フローの共有、定期的な勉強会の参加	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。